

小鹿野町公共施設等総合管理計画改定の概要

計画概要

国のインフラ長寿命化基本計画に基づく行動計画として、本町の公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための方針をまとめたもの。

【計画期間】

平成28年度から令和37年度までの40年間

【公共施設保有量の削減目標】

平成28年度から令和37年度までの40年間で30%削減することを目標

改定の概要

1 小鹿野町公共施設等個別施設計画策定に伴う改定

(1) 計画対象施設の見直し

小鹿野町公共施設等個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）策定の際に保有する公共施設の再精査を行ったため、それに基づく計画対象施設の見直し。また、計画対象施設について、令和2年度末現在の施設へ時点修正（計画P4）

(2) 将来の更新等費用の再試算

計画対象施設見直しに伴い、平成27年度末時点における公共施設等の将来の更新等費用を再試算（計画P11～P14）

(3) 過去に行った対策の実績の記載

総合管理計画策定後の平成28年度から令和2年度までに行った公共施設の対策を記載（計画P23～27）

(4) 対策の効果額を記載

総合管理計画策定後の平成28年度から令和2年度までの公共施設等の投資額を記載（計画P28）

(5) 長寿命化対策を反映した場合の将来の見通しを記載

個別施設計画における対策を踏まえ、公共施設等の将来の更新等費用を記載（計画P29～P32）

(6) 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針の見直し

個別施設計画における対策を踏まえ、施設類型ごとの管理に関する基本的な方針を見直し（計画P33～P48）

2 バリアフリー・ユニバーサルデザイン化の推進方針の記載

誰もが安心・安全に利用しやすい施設とするための、バリアフリー・ユニバーサルデザイン化の推進方針を記載（計画P22）

3 その他所要の見直し